

# 地域における取組例【バイオ】 ブランド力を有する機能性食品の開発と医療機関との連携

(株)アミノアップ化学  
(札幌市)

- キノコの菌糸体からヒトの免疫活性化成分「AHCC」を、**世界で初めて開発・販売**する機能性素材メーカー。
- 国内外多数の大学・医療機関と共同研究。複数の製品で、**米国食品医薬品局(FDA)の基準認証を取得**。

ポテンシャル  
(強み)

- 開発素材は、**ヘルシーDo認定商品に多数採用**。
- **病者を対象とした機能性評価**に取り組み、医療関連市場への販路拡大が期待。

取組内容

- **道外地域の機能性食品開発プロジェクトと連携**した情報発信。
- **かかりつけ薬局と連携**した販売戦略の構築等、機能性食品の医療関連市場への参入検討。

## 北海道産機能性食品のブランド力の向上

## 調剤薬局等との連携・メディカルフード分野等新たな市場開拓

### <機能性食品（ヘルシーDo、機能性表示食品等）の普及啓発>

道外地域のプロジェクトと連携した展示会への出展  
広報戦略の検討



### <ヘルシーDoや機能性表示食品の認定・届出支援事業>

認証取得に向けた相談・アドバイス 等



## (株)アミノアップ化学

資本金：3億69百万円  
従業員：84名

- ◆ 国内外100以上の大学・医療機関と共同研究。
- ◆ ヘルシーDo認定商品の過半数は、中核企業の開発素材。
- ◆ 代表者は、(一社)北海道バイオ工業会会長として業界を牽引。

### <市場開拓に向けたF S調査>

かかりつけ薬局と連携した機能性食品の販売可能性調査 等

\* グローバル・ネットワーク協議会による支援



### <医療従事者への機能性食品のPR>

医療従事者（医師、看護師、薬剤師、栄養士、介護士等）の機能性食品に関する普及啓発



### <メディカルフード市場創出の可能性検討>

米国「メディカルフード」市場の動向把握  
国内展開の可能性検討

\* 2017年度、米国においてAHCCがメディカルフードとして発売可能となった。